

2002年イラクのインテル、ワハビがユダヤ人起源であると報告

David Livingstone によって Tue, 08/02/2011 - 19:33 に投稿されました

米国国防総省は、サダムのルールに基づく数多くのイラク情報文書の翻訳を公開した。2002年9月から、「[ワハブリズムの出現とその歴史的根拠](#)」と題する軍用情報局の報告書の1つでは、イラク政府はサラフィスとして知られているサハラビアのワハビ族の悪意ある目的を、西洋の利益イスラム教を害する。

この報告書は、18世紀の中東の英国のスパイがアドルフ・ワハブとどのように接触して、悪名高い宗派であるイスラムの破壊的な版を作り出すかを詳しく描いた[ヘンフェル氏の回顧録](#)に大きく依存しています。これはサウジアラビア体制の創設者となった。この運動は、19世紀半ばのオットマン勢力によって一時的に抑制された。しかし、英国の援助を得て、ワハビ族とそのサウジスポンサーは、1932年に自らの国家を創設し、自国を創設しました。それ以来、サウジアラビアは巨額の石油を借りているアメリカ人と緊密に協力し、基本主義組織やその他のアメリカの秘密操作、特にアフガニスタンの「ジハード」。しかし、サウジアラビア人は、この破壊的なブランドのイスラムを世界中の様々な地域に広めるために、膨大な富を犠牲にして、歴史上最大のプロパガンダキャンペーンのいくつかに分類しています。

Wahhabism をイスラムの正統的な改革運動として擁護している多くの人々は、Memoirs を虚偽の製作として却下しようとした。これには、Princeton University の Near Eastern Studies の [Bernard Haykel](#) 教授が含まれており、証拠を提出することなく、Ayyub Sabri Pasha によって作成された回想録を前提としています。

しかし、記念碑は1970年代にしか現れなかったが、パシャはすでに1888年にその物語を書いた。Ayyub Sabri Pasha は、オスマン帝国の著名な作家であり、トルコの海軍司令官であり、地域とその歴史についてWahhabism の始まりと普及を含む、彼はAbdul Wahhab の協会と Hempher とのプロットについて語っています。

イスラエルの諜報機関は、ヘンペル回顧録で明らかにされたことに加えて、英語に翻訳されていないアラビア語で回覧された作品に由来するいくつかの驚くべき主張を知らせる。**報告書によると、アブドゥル・ワハブとサウジ王朝を創設したイブン・サウドの両者は、ユダヤ人起源のものであった。**

例えば、**D.Mustafa Turan は、Donmeh Jews に、Muhammad ibn Abdul Wahhab はトルコの Donmeh Jews の子孫**であると書いています。**ドンメーは、1666年にユダヤ人の世界をイスラム教に変えてショックを受けたユダヤ教の悪名高い悲しみの賛美者、Shabbetai Zevi の信者の子孫**でした。それを聖なる謎として見ると、ゼヴィの信者はイスラム教への改宗を模倣しましたが、秘密にカバリズムの教義を守っています。ヨーロッパでは、Shabbeteans は一世紀後に **Jacob Frank によって導かれ、Zevi の生まれ変わりであると主張**しています。そして、オピエートを排除するためのラビ・アンテルマンによれば、**彼らはバイエルンイルミナティの設立に手を携えたロスチャイルド人に属していました。トルコのドンメ族コミュニティは、フリーメーカー活動の温床となったサロニカ市に集中し、そこからオスマントルコのイスラム教徒帝国の崩壊を助長したヤングターク運動が進化しました。現代のトルコ国家の創設者であるアタチュルク自身もドンメの起源であったという証拠があります。**

Turan は、Abdul Wahhab の祖父、Sulayman は実際にはトルコの Bursa のユダヤ人コミュニティに所属していた Shulman であったと主張する。そこから彼はダマスカスに定住し、そこでイスラム教を犯したが、魔法を実践するために追放されたようだ。彼はその後エジプトに逃げ、再び彼は非難に直面したので、彼は結婚し、アブドゥル・ワハブを産んだヒジャズに彼の道を開いた。この報告書によると、同じことがドンメユダヤ人とリファト・サリム・カバルのサウジワハビスの起源である。

サウジ家がユダヤ遺産であるという考え方は、[モハマド・サッハー \(Mohammad Sakher\)](#) によって出版されている。レポートには同様のアカウントが含まれていますが、さまざまな情報源からのものです。たとえば、Abdul Wahhab Ibrahim Al-Shammari の Wahabi Movement / The Truth and Roots によると、Ibid Saud は、実際には、Basra のユダヤ人商人である Mordechai bin Ibrahim bin Mushi の子孫です。どうやら、彼は Aniza のアラビアの部族からのメンバーに接近し、その後彼らの一人であると主張し、彼らと Najd に旅し、彼の名前は Markhan bin Ibrahim bin Musa となった。

さらに、Abdul Wahhab は Wahib Al-Tamimi の子孫であったため、Al Said Nasir、Saud 家族の歴史、カイロのサウジアラビア大使、Abdullah bin Ibrahim al Mufaddal によって報告されたように、Muhammad Al-Tamimi には 35,000 名のジニー 1943 年には、サウジ家とアブドゥール・ワハハの家系を鍛造し、それらを預言者モハメッドからの起源を主張して 1 つに統合しました。

これらの主張を独立に認証することは困難ですが、サウジアラビアの国が果たしている役割に照らして興味深いものであり、中東やその他の地域で西欧諸国の支持と発展を続けています。とりわけ驚くべきことに、イスラーム伝統に関する大混乱を引き起こしているワハビズムとサラフィズムは、イスラーム戦争を効果的に未確認のまま進めることを可能にし、